年度末報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　２０２２年　４月　１日
● 事　業　名　：　狩留家特産「狩留家なす」の物流センターを整備し地域の活性化を推進する
● 資金分配団体　：　中国５県休眠預金等活用コンソーシアム
● 実 行 団 体　：　NPO 法人　ＮＰＯ狩留家
● 新型コロナウイルス対応緊急支援助成（通常枠での追加助成）の有無　：　☐有　☑無

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
① 物流センターが整備され、狩留家なすの出荷数が増加している。	① 狩留家なすの出荷数 ② 物流センターの稼働率	① 80,000 本 ② 200/365 日（54.8%）	令和 4 年度末 令和 4 年度末	3 年度前期 ①②物流センターは 5 月 15 日に竣工したが、アクセス道路の拡幅完了が次年度にずれ込むこととなったため運用は試行にとどまっている。したがって、センター整備の成果とは言えないが、今年度前半の天候不順にも関わらず、殺菌・殺虫タイミングも以前より向上し、動噴による強力噴霧力での噴霧で、細菌や害虫被害が減少し、規格外品が 7 月前年比 70.4％、 8 月 67.7％、 9 月	2

				104.1%、平均 73.6%で推移したことが、主な理由となり、対前年度比 100%以上の出荷となる見込み。 3 年度後期 ①10 月度 129.2%と上期の劣勢を一挙にカバーし通期で 68,117 本は昨対 １０2.7%の出荷となり、令和 4 年度の目標出荷本数 80,000 本対比では 85.1%で終了した。 計画との主な乖離要因は８月の超低温多雨の為生育不良と病害虫の発生に見舞われ、加えてコロナ禍で集団での技術指導の定例化が出来ず技術指導が不十分であったことにもよる。 R3 年度の苗の作付けは 1,717 本、R4 年度の作付けは 1,876 本を予定している。（昨対 109.3%） R3 年度の苗木一本当たりの収穫数が 39.7 本となった。R４年度の出荷目標 80,000 本に対し R４年度の作付け本数は 1,896 本の苗の作付けであり、苗木 1 本当り 43 本の収穫、出荷本数目標は達成できる見込み。	2
				‘②アクセス道路未整備のため、本年度は試行にとどまった。	3

②HP ページが完成しオンライン販売が可能となり、既存の販路と合わせて販売数が増加している。	‘① オンライン販売数 ‘② その他販路での販売数	‘① 2,000 本 ‘② 78,000 本	令和 4 年度末 令和 4 年度末	R3 年度前期 コロナ禍により対面での頻繁な検討は難しく、検討に時間を要している。これによりホームページ等の整備も遅れている。 3 年度後期 HP については、R4 年 2 月に再構築が完了し、オンライン販売は EC サイトの審査段階まで進み、R4 年度の完成を見込んでいる。 その他の販路での新規販売では、広島三越経由の中国新聞販売店によるギフト直販により７８件のギフトを受注した。 新規外食産業からチェーン店を含む５企業から新規受注があったが、コロナの為休業などで継続できず、コロナが終了してから新規に取り組むことで大きな売上には繋がらなかった。	3 3

‘③狩留家ブランド戦略が策定され、戦略に沿った広報が実施されるとともに、それらを支える広報ツール（HP 等）が完成している。	‘① 狩留家ブランド゛戦略の策定 ‘② 広報計画の策定 ‘③ HP のリニューアル	‘① 狩留家ブランド戦略が策定されている ‘② 広報計画が策定されている ‘③ HP がリニューアルされている	令和 3 年度末 令和 3 年度末 令和 3 年度末	R3 年度前期 ‘①ブランド戦略については骨子が出来クロージングに向けたまとめを行いつつある ‘②広報計画はブランド戦略遂行計画とリンクするため現在未実施である ‘③HP のリニューアルは、自前ではなく業者委託により進めることとし、複数業者から提案を受けた。 R3 年度後期 ‘①まとめ段階で「まん延防止等重点措置」が出されたことで検討を中断した。 ‘②広報計画は、ブランド戦略策定後となるため、検討が進んでいない。 ‘③広報計画の策定の遅れにより、①必要性の低い情報の削除、②アクセス情報の収集機能の付加、③EC サイトの決済申請までの対応でいったん完了し、令和 4 年 2 月に公開した。広報計画策定後にブラッシュアップに取り組む。	3 4 3 3 4 2

‘④狩留家なすの選果作業に参加する住民が増加している。	‘① 選果作業に係った人数	‘① 20 人	令和 4 年度末	R3 年度前期 新たに１名が参加した。 R3 年度後期 高齢で持病が悪化したため、ご夫婦２名がやめられたが、物流機器の導入により労働効率アップが見込めるため当面は補充は人員の補充はせず、物流機器の稼働後に実態を把握した上で再検討する。	2 2
‘⑤狩留家なすの生産者が増加している。	‘① 生産者の人数	‘① 20 人	令和 4 年度末	R3 年度前期 新たに１名が参加した。 R3 年度後期 **後期の参加はなく、今期は前期の 1 名参加にとどまった。令和 4 年度前期には 2 名増加して 13 名となる見込みであるが、令和 4 年度末目標の２０名達成は難しいかもしれない。**	2 3
‘⑥留家なすの生産技術が向上している。	‘① 農業研修参加人数 ‘② 規格外品の割合	‘① 100 人（年間延べ） ‘② 30%	令和 4 年度末 令和 4 年度末	R3 年度前期 栽培経験を積むに当り、細菌病害虫の発生タイミングも大分分かってきて、殺菌、殺虫タイミングも以前より向上し動噴による強力噴霧力での噴	2

				霧で、細菌や害虫被害が減少し、規格外品が７月前年比 70.4%、８月 67.7%、９月 104.1%累計 73.6%で推移している。 3 年度後期 ①集団研修はコロナ禍で十分な回数が開催出来ず累計 57 名の出席にとどまった。R４年度はコロナ対策も実施しながら、７回以上の研修会の実施により累計 100 名以上を達成させたい。 ‘②10 月の規格外品の構成比は令和３年度 17.7%、令和 2 年度 17.3%でほぼ前年並み。年間での構成比は令和 3 年度 11.7%、令和 2 年度 13.5%であった。 また、廃棄品のデータは NPO 狩留家の直営圃場のものしかないが、規格外品と廃棄品の構成比はほぼ同率であったことから、規格外品＋廃棄品では 23.4%と推定されることから、廃棄品を加えた割合でも令和４年度の目標値は達成している。	3 2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
報告期間中に実施した活動（事業計画の「活動」）について、以下の観点を含めて記載してください。 ・事業実施の意義を具体的に伝えられるエピソード（事業成果の進捗・達成の観点からアピールしたいエピソード） ・対話連携の要素を含む実施内容と成果、影響（住民参加、ボランティア・会員等参加・協賛・共催、NPO 等との協働、学術研究機関等との協働、その他団体等との協働など） ① マス媒体が「狩留家なす」を駆け出しの未成熟商品から成長商品と捉え始めた。 一昨年までのテレビの扱いは、狩留家という片田舎で「色が白い変りなす」を出荷し始めたトピックニュース的取り扱いが、令和３年の取材は「狩留家の地域おこし」商材「狩留家なす」として取り扱うようにスタンスが変わってきました。 ② マスメディアによる販売促進協力も頂いた。 日本テレビの新・ご当地食材　スター誕生！！でゲストに４名のバイヤー招き、商品力があれば仕入れを決定する番組に出演させていただき、４名の有名な外食産業の方々全員が気にいられ仕入れを決定された。 ③ マスメディアの捉え方が昨年までの、単なる田舎の特産品出荷情報から地域特産品の成長商品としての捉え方で放映されるようになってきた。 ④ 広島市経済観光局から「ザ・広島ブランド」に応募してみないかとのオファーがかかり、「狩留家の特産品」から広島市や広島県の特産品化へ脱皮しつつあることを実感している。「ザ・広島ブランド」認証商品は広島を代表する商品のレッテルでもあり、認証されれば

「商品企画」のコンサルや「関西、関東、海外」への販売の斡旋もしていただけるメリットも包含している。

⑤ 「ひろしま NPO センター」の伴走により、改めてブランディング戦略の大切さを指摘され、あらためて「NPO 狩留家」を、又「狩留家なす」を見つめ直すきっかけになりました。

⑥ 広島市立大学や比治山大学から、「狩留家なす」の加工食品開発などへ共同参画の申し出があったことで、徐々に地域産業としての評価をいただいていると認識している。

⑦ 銀行や大手食品企業の広報紙の一面に「狩留家なす」を登場させていただけるブランドにまで成長し始め、首都圏の「味の手帳」や RCC ラジオの小話「山野秀子の小さなパディオ」にも登場し「狩留家なす」の存在感を感じるようになってきた。

6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点

‘1．就業時の朝礼で「①就業前手洗い消毒の実施、②集合然に職場の消毒　③マスク着用の協力　④作業中のディスタンス」の唱和を実施

‘2．特に人員配置の間隔を１m以上の確保に留意した。

‘3．訪問営業を一切中止した。

‘4．店頭でのデモンストレーションを一切中止した。

‘5．例年実施してきた「狩留家なす収穫祭」を中止した。

② 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

☐自団体のウェブサイトで表示している　☐広報制作物に表示している
☐報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☑その他
→「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

JANPIA のシンボルマークの使用状況のことを問われていると思いますが、JANPIA の助成金については会議での発言に加え、広報誌でも文章では紹介していますがシンボルマーク自体は掲載できていません。シールの提供があるようでしたら、物流センターに貼り付けたいと思いますが、シンボルマークのシールの提供は可能でしょうか？

2. 広報

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）

【R3 年度前期】

2021 年４月１７日　中国新聞朝刊　タイトル「狩留家なす」甘く育て　安佐北区で植付作業
2021 年６月２６日　中国新聞朝刊　タイトル「広島発　民放２局　番組全国放送
2021 年７月 11 日　広島テレビ　タイトル「新ご当地食材　スター誕生！！」
2,021 年６月 27 日　テレビ新広島　「ニッポンを釣りたい！」
2021 年７月３日　　中国新聞朝刊　タイトル　「狩留家なす　甘さ安佐北で出荷開始」
2021 年７月２日　　ＲＣＣテレビ　狩留家なす出荷開始
2021 年７月３日　　ＲＣＣテレビ　狩留家なす出荷開始（当日６回放映）
2021 年７月３日～10 日　ＲＣＣテレビＹチューブで多頻度放映　狩留家なす出荷開始
2021 年７月 11 日　日本テレビ・広島テレビ　　新ご当地食材　（全国放送２０分番組）
2021 年７月 15 日　中国新聞朝刊　タイトル「青リンゴのような香り　狩留家なす　加熱でとろとろ　広島市安佐北区」
2021 年四季刊行夏号あじかん株主様宛刊行雑誌　13P　タイトル「狩留家（かるが）なすでよりよい地域づくりを。
和人伝　「和の味を生み出す達人㉖」
2021 年７月 28 日　　中国新聞（セレクト）　想　「狩留家なす」の魅力　　黒川寄稿文
2021 年７月 31 日　　中国新聞朝刊　タイトル　「狩留家なす拠点完成」栽培・出荷量拡大雇用も
2021 年７月 30 日　　Ａコープファーマーズみやうち週末ごちそう通信　タイトル「緑色？！狩留家なす」
2021 年８月 15 日　　広報ひろしま　市民と市政　ひろしまそだち KITCHEN　狩留家なすの焼きなす丼ｊ

【R3 年度後期】

2021 年 12 月 21 日　社協だより　タイトル「補助金が狩留家を支援」
2022 年２月 25 日　　高陽公民館だより　タイトル「地域特産品を活用して町づくりを進める狩留家地区」

2.広報制作物等

なし

3.報告書等

なし

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

令和 4 年 1 月 15 日（土）に「狩留家なす」加工食品試作発表会を企画し募集した。コロナまん延防止等重点措置が広島県に適用されたため開催一週間前に中止した。試作品提案件数は２０品以上に上っていた。

④規程類の整備に関する報告

1.　事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑完了　　☐整備中
2.　整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
☑全て公開した　☐一部未公開　☐未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3.　変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
☐はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1.　社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

2.　内部通報制度は整備されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：☐内部に窓口を設置　　☐外部に窓口を設置　　☑ JANPIA の窓口を利用
3.　利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
4.　関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
5.　コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
6.　報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
☑内部監査を実施　　☐外部監査を実施　　☐実施する予定がない →「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）

R3 年度前期

提出済み

Ｒ３年度後期

物流センターでの狩留家ナス仕分け
令和３年 10 月

狩留家なす袋詰め
令和３年 10 月

先進事例視察及び講演会（島根県有福）
令和４年３月